2017 年 4 月 1 日

ＮＰＯ兵庫県技術士会「バイオマス利活用推進研究会」への参加のお誘い

このたび開催された兵庫県技術士会理事会において、「**バイオマス利活用推進研究会**」の設置が承認されました。

活動の目的、内容、要領は下記の通りですので、多数の方の参加を希望します。

１．活動の目的

兵庫県は、瀬戸内海や日本海の沿岸部、山間部、淡路島などの島嶼部、都市や農村部、港湾や空港などの外部への窓口があり、日本の縮図と良く言われます。化石燃料依存から脱して、自然資本を豊かにし海や山から得られる豊かな恵みと、多様で美しい環境の下で人々が健やかに安心して生きていける持続可能なシステムを構築していける可能性があります。

バイオマスの利活用推進を問題意識として、地域の現状把握、変貌を遂げるエネルギー戦略について、知見を蓄積し、自然資本の地域振興への寄与、ひいては、地球温暖化防止のための施策を提言し、当会および技術士の社会的地位の向上に寄与することを目的とします。

２．活動の内容

バイオマス利活用の関する国内内外の最新の知見の調査、兵庫県バイオマス活用推進計画のヒアリング、近隣県での現状、民間部門の状況把握と課題の抽出、解決策の検討・提言を行い、最初の目標として、NEDO：バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業・事業性評価（FS）の公募事業に応募することを目指します。

３．研究会の進め方

NPO 内に研究会を設置するが、課題の性格から、日本技術士会近畿本部環境研究会、兵庫県支部会員の参加も歓迎します。

研究会は、当面は 2 ヶ月に 1 回の開催を目処とし、座学、公的機関・民間施設の訪問をおりまぜて開催します。

なお、第 1 回研究会は、2017 年 5 月 13 日（土）10:00～12:00
産業振興センター801 会議室にて開催予定です。

４．参加申込先：下記、世話役にメールにて申込みください。

akihiro_hamasaki@mhps.com（濱崎彰弘）
あるいは,k-mori@jf6.so-net.ne.jp（森　和義）

以上